

Month of birth, atopic disease, and atopic sensitization.

出典 J Investig Allergol Clin Immunol. 2001; 11(3): 183-187.
(<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/11831451>)

著者 Saitoh Y 他

調査地域 和歌山県日高市

調査時期 1997 年

調査対象 12~13 歳

依頼数 755 人

診断方法 ISAAC の質問票

有症率 28.3%

調査概要 1997 年に和歌山県日高地方の中学生（12~13 歳）を対象に、ISAAC の質問票に基づいて学校医が喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性結膜炎の診断をし、生まれた月による各疾患の有症率、総 IgE 値、特異的 IgE 値の違いを調査した。アトピー性皮膚炎の有症率は 28.3%であり、生まれた月による有症率の差は無かった。